

# 600枚の懐かしい写真が語るふるさとの100年



町川田神社の御柱祭（昭和43年・撮影：小林憲三氏）



犀川の土手に並ぶ青木島小学校の児童たち（昭和25年）



川中島町公会堂増築記念（昭和22年頃）



丸光百貨店の屋上遊具（昭和36年頃）

## 本書のおもな内容

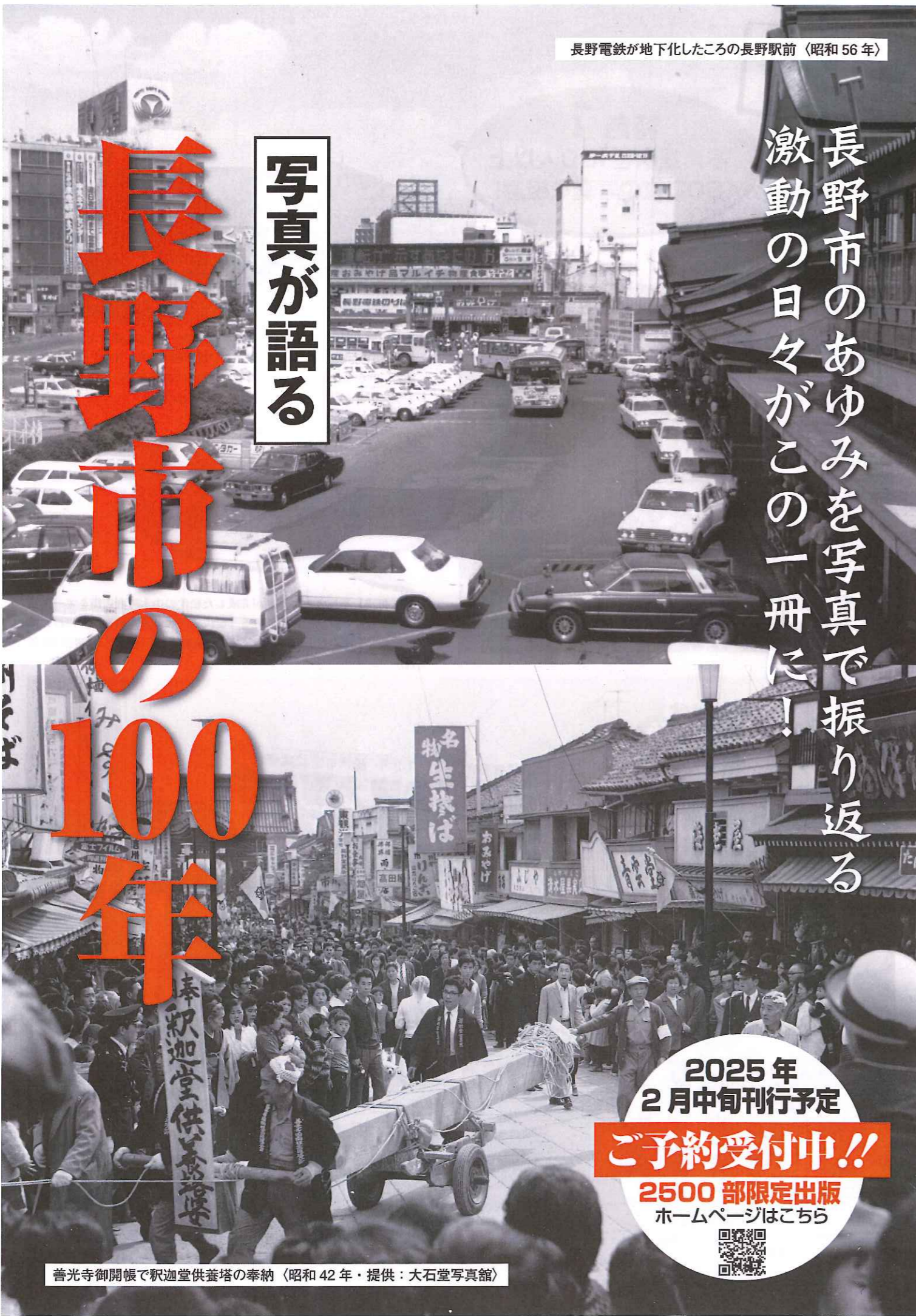
- 〔明治・大正時代〕
  - 一府十県連合共進会
  - 日露戦争凱旋門
  - 牛豚肉なへへの商店
  - 恩田木工への追贈位
  - 河東鉄道川田駅の竣工
  - 長野電鉄権堂駅
  - 鬼無里街道の改良
  - ハワイ日系人の母国観光団
- 〔昭和戦前〕
  - 新町の更水西山新聞社
  - 豊野多賀神社祭礼
  - 長野女子専門学校の実験風景
  - 長野電鉄信濃吉田駅
  - 善白鉄道南長野駅
  - 犀川河川敷に降りた飛行機
  - 橋詰砂防本堤打上記念
  - 小田切村女子青年団
  - 御厨村食糧増産推進講習会
  - 象山神社での児童武道大会
  - 青木島村での忠戦碑建立記念
  - 長野駅前での防空訓練
  - 徐州陥落祝賀行列
  - 綿内如法寺での梵鐘供出
  - 〔昭和戦後〕
    - 中津村への昭和天皇の行幸
    - 犀川水防訓練への皇后の行啓
    - 大峰山の川中島合戦物見の岩
    - 善光寺北のつばめ池
    - 小松原天照寺のカエデ
    - 中央通りを進むメーデー行進
    - 西条での馬による代かき
    - 鬼無里農協本所
    - 大岡村の農協祭
    - 祇園祭で新町青年会の演劇
    - 上水鉦での地鎮祭
    - 権堂の美容室での髪結い
    - 青木島大塚から南俣へ嫁入り
    - 綿内での映画ロケ風景
    - 戸隠高原ウオーキングマラソン
    - 大豆島飛行場からの撮影飛行
    - 湯福神社の秋祭り
    - 象山神社分會
    - 豊川稲荷勧請五十年祭
    - 新町での花まつり
    - 鳥居橋を渡る稚児行列
- 〔平成時代〕
  - IOC現地調査団の来長
  - 新幹線長野ー軽井沢間起工式
  - 長野自動車道開通イベント
  - ◆これは収録のほんの一部です。タイトル等は変更の場合もあります。

長野電鉄が地下化したころの長野駅前（昭和56年）

## 写真が語る

長野市のあゆみを写真で振り返る  
激動の日々がこの一冊に！

# 長野市の100年



2025年  
2月中旬刊行予定

ご予約受付中!!

2500部限定出版  
ホームページはこちら



善光寺御開帳で釈迦堂供養塔の奉納（昭和42年・提供：大石堂写真館）

仕様 A4判・上製本・総頁264頁 収録写真約600点 刊行記念特価9,990円（税込）

発行元 株式会社いき出版 〒940-2116 新潟県長岡市南七日町81-5  
TEL0258-89-6555 FAX0258-89-6556  
http://www.ikishuppan.co.jp

発売元 長野県教科書供給所株式会社 〒380-0802 長野市上松 4-7-20  
TEL026-243-1400 FAX026-244-7374  
http://www.naganokyo.co.jp/

## 写真が語る 長野市の100年

冊

申込書

お名前

〒

ご住所

電話

ご予約はお電話でお気軽にどうぞ



▲自動車が続く篠ノ井市街地の国道18号（現県道77号長野上田線）。右手に当時の流行を示す松電篠ノ井ボウル（現アピナボウル長野篠ノ井店）が見える。当時は市内有数の渋滞区間で、これを解消するため、長野篠ノ井バイパスが昭和57年に開通した。（昭和40年代）

# 見本ページ

**特色1**  
写真提供者100人以上  
600枚の写真を厳選!

▼祇園祭で中央通りを大門町方向へ進む東後町の子ども神輿。長野の祇園祭は上西之門町の弥栄神社の祭礼で、御祭礼ともよばれる。善光寺門前の商人の祭りとして、近世以前からおこなわれてきた。（昭和35年）



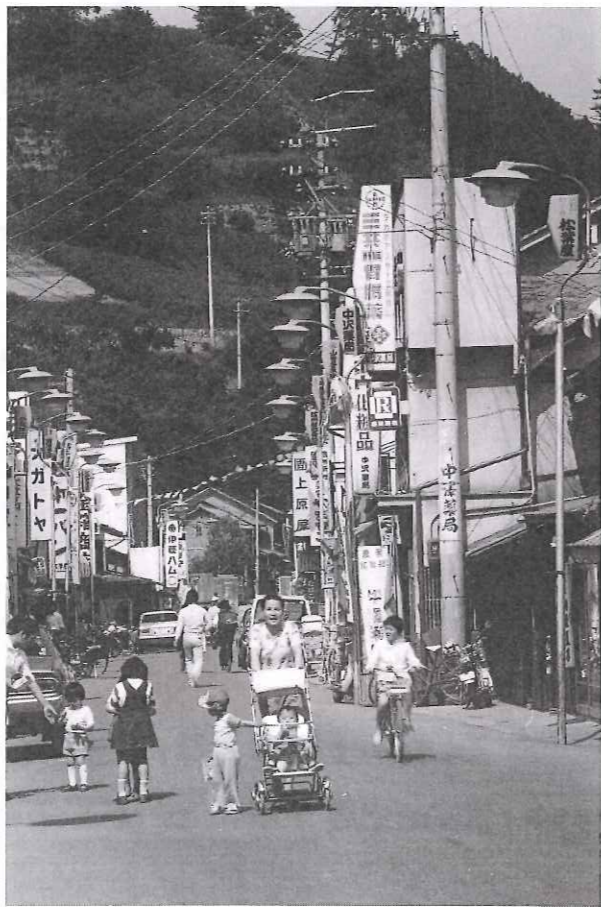
▲豊野駅の駅舎。明治21年の信越線開通とともに開業した。森鷗外は高山村山田温泉で湯治した際に、この駅を利用した。また、島崎藤村は飯山に向かうときにここで下車して千曲川の便船に乗った。要衝としての歴史がある駅である。（旧豊野町・昭和48年）

**特色2**  
地域のさまざまな  
風景・出来事を幅広く収録!

▼昭和31年にアーケードが完成した松代の中木町商店街をオート三輪が走っている。横断幕にある「松代新民謡発表大演奏会」には、民謡流行歌手の赤坂小梅らが出演し、発表会を盛り上げた。（昭和30年代）

**特色3**  
ふるさと100年の歩みが  
懐かしい写真でよみがえる!

▼西鶴賀の商工会館前に並ぶ人びと。長野県販商組合の「ウールフェアまつり」で、松竹歌劇団によるレビューへの招待会がおこなわれた。商工会館はこうした催しに利用されたが、看板に見えるように、映画館として東映の映画を上映していた。（昭和34年）



▲新町の通りを東に望む。薬局や菓子店などの老舗の看板が見える、古くからの中心商店街だが、南に並行して国道19号が通っているため、この通りの交通量は少なく、歩行者はゆったり歩いている。（旧信州新町・昭和52年）

